

令和7年度第3回旭川中央警察署協議会議事概要

1 開催日時
令和7年12月11日（木）午後2時30分から午後3時50分までの間

2 開催場所
旭川中央警察署 3階 大会議室

3 出席者
(1) 協議会委員 7人（定員12人）

会長	素坂 薄	野上 井	香幸 多	織 男子
副会長	二階 谷	堂 部	賀 翔	生 彦
委員	長 早	坂 邊	好 逸	人 か
委員				
委員				
委員				

(2) 旭川中央警察署員 9人

署 長	渡 八	邊 木	友 康	之 博
副署長	石 加	井 藤	俊 憲	次 一
刑事・生活安全官	佐々 々	木 本	孝 和	幸 博
地域官			浩 浩	郎 幸
交通官				
刑事第二課長				
交通第一課長				
警務課長				
事務局 1人				

4 署長挨拶

5 会長挨拶

6 業務説明
(1) 交通資器材説明
(2) 旭川中央警察署管内概況
(3) 管内の特殊詐欺の発生状況と傾向について

7 協議・質疑応答

【委 員】

若者を対象にした詐欺被害の特徴について教えてください。

【警 察】

20代前後の方で1番多いのが、副業名目の詐欺になります。

この手口については、「簡単に稼げます。」と副業を紹介されることから始まり、この言葉を信用してお金を振り込むと、最初のうちは、少額ですが儲けが出ます。

そして、更にお金を振り込むと、「今、200万円儲けていますから、これを下ろすために10万円必要です。」などと言われ、どんどんお金を振り込み騙し取られます。

【委 員】

SNSで広告をよく見ますが、詐欺広告との見分け方がありますか。

【警 察】

広告を見ただけで、詐欺か否かを判別することは困難です。

「高額報酬」「高額配当」などが標された不審な広告は、詐欺のおそれがあればクリックしないのが一番いい被害防止策になります。

【委 員】

以前、ネットニュースでロマンス詐欺により高額の被害に遭ったのに、すぐには被害届を出さなかったということが書かれていたのですが、被害に遭われた方が被害届を出さない理由は何ですか。

【警 察】

被害に遭われた方は、家族に知られたくない、恥ずかしい、届出してもお金が返ってこない、どうせ捕まらないだろうなどの様々な理由があります。

警察で認知している被害は、もしかすると氷山の一角で実はもっと莫大なお金が犯罪者に渡っているのではなかろうかとの考え方もできます。

被害に遭われた方には勇気を持って届出していただき、犯人を捕まえるための捜査協力をお願いしたいです。

また、報道機関に情報提供をすることで、皆さんに注意喚起を図っていくことができます。

【委員】

特殊詐欺の被害で、お金は戻ってきますか。

【警察】

過去に犯人を捕まえて、被害者に返還しています。

初期段階であれば、お金を押さえられますが、時間が経過したものは難しい場合があります。

【委員】

旭川中央署管内では、昨年比べて特殊詐欺が増えていますが、詐欺の傾向を教えてください。

【警察】

オレオレ詐欺が増加しています。なお、全国的にも同種事案が増加傾向にあります。

【委員】

手口は変わっていますか。

【警察】

大筋の手口は、変わっていません。

最近では警察官、検事のかたが相手を利用させ、被害者に冷静な判断をさせなくし、警察に捜査協力を簡単にさせないようにしています。

【委員】

詐欺の電話がかかってくるのですが、何とか犯人を捕まえて警察に協力したいと考えていますが、危険ですか。

【警察】

単独でされるのは危険です。

警察に情報提供していただければ、警察が全面的に対応しますので、相談、御協力をお願いします。

【委員】

警察官をかたる詐欺の電話を受けましたが、電話をそのまま切っていいのですか。

【警察】

相手と応じないのが一番です。

8 要望意見

【委員】

SNSが普及している現状を踏まえて若い世代に対するSNSとの向き合い方、騙されないための心構えについて学校などで講話してほしい。

【警察】

講話について検討、調整します。

9 次回の開催予定
2月中旬を予定